



林 声



OKAYAMA

お か や ま

No.400 . 2008 . 7 . 1



おokayama名木バンク増殖対象木「マトバのエノキ」(高梁市巨瀬町)

目 次

「おokayama森づくり県民税」事業		木材の利用促進	6
の取組状況について	2	指導林家の活動紹介	6
事業紹介	3	研究だより	7
普及情報	4	お知らせ	8
普及指導最前線	5	林産物市況	10

「おかやま森づくり県民税」事業の取組状況について

県では、森林の保全を一層推進するため、県民の皆様のご理解とご協力の下、平成16年4月から「おかやま森づくり県民税」を導入しています。

県民共有の財産である森林をより良い姿で次世代に引き継いでいくため、県民の皆様に負担をお願いし、それを財源として「おかやまの森」を守り育てていくとともに、その取組を通して森林の大切さを知っていただくことを目的としています。

平成19年度は約5億3千5百万円の税を活用し、3つの目的に沿って15の事業を実施しましたのでご紹介します。

目的	事業名	平成19年度事業実施内容
水源のかん養、県土の保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり (事業費 391百万円)	森林機能強化事業	奥地林等の人工林を間伐する経費の助成 ・奥地林等の間伐(1,526ha) ・森づくり作業道の整備(38,311m)
	搬出促進事業	スギ間伐材を市場まで搬出する経費の助成 ・スギ間伐材の搬出(6,879m ³ 、間伐面積103ha)
	森林災害復旧緊急支援事業	台風第23号で被害を受けた人工林の復旧支援 ・被害木等の整理(85ha) ・跡地造林(786ha)
	風倒木危険箇所解消促進事業	風倒木危険箇所の二次災害防止施業 ・被害木の整理等(54ha)
	水源の森整備事業	ダム上流の森林の県有林化 ・除間伐(25ha) ・車両進入路整備(170m) ・駐車場整備(497m ²)
森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進 (事業費 116百万円)	森林保全担い手対策事業	新規就業者の現場研修経費の助成、森林利用施設の整備を通じた新規就業者の研修の場の提供 ・現場研修経費の助成(13事業体、48人) ・森林利用施設の整備(18カ所、171ha)
	木とふれあう環境づくり推進事業	県主催会場や地域づくりでの県産材ベンチ等の整備、公共施設等の内装・机等への県産材利用 ・ベンチ等の整備(9カ所、25m ²) ・内装、机、イス等の整備(9カ所、37m ²)
	風倒木等活用治山施設整備事業	風倒木、間伐材等を活用した治山施設の整備 ・6カ所、105m ²
	風倒木等活用林道整備事業	風倒木、間伐材等を活用した林道施設の整備 ・17カ所、243m ²
	「地球にやさしい暗渠排水」実証研究モデル事業	木材チップ等を利用した暗渠排水の実証研究 ・排水機能等調査(2カ所)
	農村型木材利活用モデル事業	風倒木、間伐材等を活用した土地改良施設等の整備 ・7カ所、33m ²
	高校生「県産材活用」UD整備事業	高校生の企画・提案による県産材を活用したユニバーサルデザインに配慮した居室等の整備 ・岡山豊学校、倉敷商業高校、12m ²
森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進 (事業費 28百万円)	おかやま森づくり情報発信事業	各種広報媒体等を活用した森林・林業及び県民税事業の広報活動、シンポジウムの開催等 ・新聞、テレビ等による広報(9回) ・パンフレット配布(17,000部) ・シンポジウムの開催(2回、参加者571人)等
	みどりの大会開催事業	みどりの少年隊が一堂に会する交流大会の開催 ・1回、参加者500人
	ゆめ・みらい・おかやまの森づくり推進事業	森林ガイド等の養成、県民参加による植樹のつどい等の開催、地域による里山林整備の支援 ・森林ガイド等の養成(38人) ・植樹のつどい等の開催(78回、参加者5,400人) ・里山林の整備活動支援(6地区)
合計	535百万円	



奥地林等の間伐



県産木材を使ったベンチ等の整備



里山林の整備活動の支援

本年度も約5億4千1百万円の税を活用して各種の森林保全事業に取り組むこととしています。また、この県民税は本年度までの5年間となっており、現在、税事業の効果を検証し、来年度以降の制度のあり方等について有識者からなる「岡山県税懇話会」で検討いただいているところです。

皆さんもこの機会に、森林の大切さや森林との関わり方について考えていただくとともに、今後とも「おかやま森づくり県民税」へのご理解とご協力をお願いいたします。

●おかやま森づくり県民税を活用した平成20年度の森林保全事業

1 水源のかん養、県土の保全などの森林の持つ公益的機能を高める森づくり		
健全な人工林の整備	① 森林機能強化事業 ② 搬出促進事業 ③ CO2 吸収源対策緊急間伐事業(新規) ④ 風倒木危険箇所解消促進事業	379 百万円
多様な森づくり 特に重要な森林の公的整備	⑤ 水源の森整備事業	
2 森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進		
林業労働者の就労条件の整備 若い担い手の育成	⑥ 森林保全担い手対策事業 ⑦ 木とふれあう環境づくり推進事業 ⑧ 風倒木等活用治山施設整備事業	129 百万円
木材の利用促進	⑨ 風倒木等活用林道整備事業 ⑩ 農村型木材利活用モデル事業 ⑪ 高校生「県産材活用」UD 整備事業	
3 森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進		
県民への情報提供等	⑫ おかやま森づくり情報発信事業	33 百万円
森づくりのための人材養成 県民の直接参加による森づくり	⑬ みどりの大会開催事業 ⑭ ゆめ・みらい・おかやまの森づくり推進事業	

合計 14事業 541百万円

事業紹介



地球温暖化防止など環境問題への関心の高まりを背景に、社会貢献活動の一環として森林保全活動に取り組もうとする企業が増えていくことから、県では、企業からの要請に対応し、企業との協働による森づくりを推進するため、市町村等の協力を得て活動対象森林(一五箇所、一〇〇ヘクタール)を選定し、昨年十月から、県のホームページで森林の状況や森林の状況や支援内容などについて情報提供を行っているところです。

これまで、数社から相談がありました。この事業を活用した初の取組として、五月八日、(株)クラレ岡山事業所と吉備中央町との間で森林保全に係る利用協定が締結されたところです。

今後、県では、企業の社会貢献活動を通じて、一層、森林整備を促進するため、活動対象森林の拡大を図るとともに、さらに、多くの企業の参画が得られるよう、企業への積極的なPRを行うこととしています。

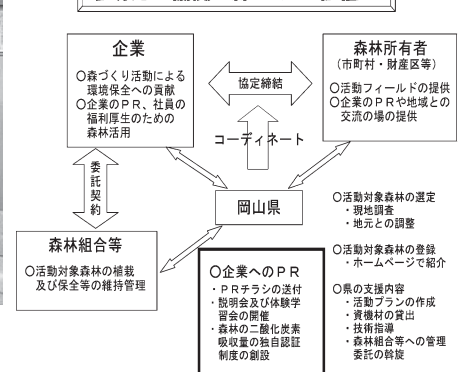


5月24日、協定を締結した町有林において植樹を行うクラレ岡山のみなさん



協定書に調印後握手する大崎事業所長(右)と重森町長

企業との協働の森づくりの仕組み



(林政課 おかやまの森づくり班)

普及情報

「マツタケ研究のあゆみ」

シイタケ、ブナシメジ、エノキタケ、マイタケ、エリンギなど、今や、多くのキノコが人工栽培化され、日々店頭に並びます。

これらのキノコは、系統の選抜と栽培技術の研究により安定して生産されていますが、早期に栽培技術の確立が求められているものにマツタケがあります。

マツタケは、外生菌根菌の中でも栄養分の分解能力が低い菌であり、マツの細根に寄生することで生活しています。

県内の生産量は、全国でも常に上位にあり、ピークの昭和三十二年には二、七三九トもありました。

しかし、次第に減少し、現在（平成十四～十八年の平均）では一〇ト前後の生産量です。

国内生産量は、本県同様に激減していますが、産地も中国・関西から北部（長野県、岩手県など）に移動している傾向が見られます。生産が減少した原因は、健全なマツ林の減少（マツタケが寄生

する細根の減少）、腐植層の堆積が多くなったこと（マツタケ菌に敵対する菌が増殖するため）など大きな原因として考えられています。

岡山県林業試験場でも増産に向けた研究が昭和三十七年から進められてきました。

主な研究成果は次のとおりです。

マツタケ林の環境改善

雑木の整理・地表の掻き起こし・かん水の効果、下層植生と腐植層の除去がシロに与える影響を調査し、増産方法やシロの活性化方法が解明されました。子実体発生条件

原基（子実体（キノコ）のもとになる菌系の塊）形成温度、原基から子実体が地上に現れるまでの経過日数を究明しました。

混合微生物

マツタケ菌に抗菌性を示さないが他の菌類に対して抗菌性を示す菌類集団を発見し、シロの活性化方法を研究しました。

シロ形成技術

マツタケ菌感染苗の育成・植栽方法等について検討し、胞子

による感染の可能性を見出し、遺伝子による菌根の判別技術の導入、温室を利用した新根の誘導技術を開発しました。

現在は、林地への定着を目的とした感染試験を行っています。

残念ながら、マツタケの人工栽培には成功していませんが、これらの技術は、困難とされているマツタケ菌の感染・シロの形成へ一

歩近づくものです。そして、マツタケの発生環境整備施設として体系化され、唯一の増産方法として活用されています。

また、抵抗性アカマツ「桃太郎松」も植栽され、次世代のマツタケ山づくりも始まっています。

今後は、環境整備の省力化や温暖化による発生不良などの対応が課題になります。

人工栽培への道は険しいですが、今もなお研究が続いています。

（林政課 林業普及指導員）



緑あふれる環境づくり

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山県岡山市海岸通2丁目6番3号
TEL086-262-0137(代) FAX086-262-0130

普及指導最前線

「児童がキノコの植菌体験」 東備普及指導区

一 はじめに

東備普及指導区では、昨年度から実証課題事業として、ホンシメジ・ムラサキシメジ等の人工栽培に取り組んでいます。本年度は、「和気美しい森」内に新たな試験地を設けるにあたり、その作業を地元の日笠小学校の児童に参加、協力してもらいましたのでその活動の取組を紹介します。

二 内容

この企画は、当普及指導区が東備地域森づくりの会と協力して、小学校へ話しを持ち掛け、「和気美しい森」への遠足の時間の一部を利用して行われました。

平成二十年五月一日、「和気美しい森」内のキャンプ場周辺の森林等において、日笠小学校五・六年生の児童二名がムラサキシメジやコムラサキシメジの植菌作業に取り組みました。植菌に先立ち、林業普及指導員からキノコの役割や特徴、植菌の仕方について、楽しい絵やイラストを使ったクイズ形式による説明が行われました。

児童は元気に質問に答えたり、興味深そうに聞き入ったりと様々な反応を示していました。

この後、児童はムラサキシメジとコムラサキシメジの二班に分かれて植菌場所に移動し、林業普及指導員や東備地域美しい森づくりの会会員の指導を受けながら植菌作業に汗を流しました。



キノコの植菌作業

三 おわりに

キノコの発生時期には観察会を行う予定ですが、この活動を通して、これまでの植樹活動等とは違った何かを感じ取ってもらえたらと思っています。

これからも児童に森林・林業への関心を深めてもらうとともに、「生きる力」を育んでもらうための様々な活動に取り組みでいきたくと考えています。

(林業普及指導員 渡邊康太郎)

高梁川流域でも

低コスト森林整備 促進事業がスタート 新見普及指導区

一 はじめに

今年度から、「地球温暖化防止等間伐推進五ヶ年計画」に基づく新たな間伐計画が始まりました。新見普及指導区では、向こう五年間で六、五〇〇ヘクタールの間伐を実行していく計画です。

二 提案型森林施業の推進

材価が低迷する中、森林所有者の経営意欲を喚起し、間伐を進めるためには、施業プランの提示と団地化による低コスト施業の推進がポイントとなります。新見市森林組合は、高梁川流域の民有人工林の六五％を占める約三、〇〇〇ヘクタールの森林を管轄しており、高梁川源流の森を保全していく上で、極めて重要な役割を担っており、当該事業への取り組みが期待されています。

三 低コスト実践モデル団地の設定

同組合は、市内哲西町上神代地内に約六五ヘクタールのモデル団地を設定する基本構想を策定しました。同

団地は、所有者二〇名、区域の約九割がスギ・ヒノキの人工林であり、そのうち四分の三は間伐を必要とする四〜九歳の林分です。これから、団地内の現況調査を行い、作業道の配置計画や具体的な施業プランの森林所有者への提示などを進めていく計画です。



国道182号線から望むモデル団地計画地

四 おわりに

このモデル団地の設置が成功し、他地域へも波及するよう、関係機関が相互に協力していかなければならないと考えています。

(林業普及指導員 芦田素廣)

木材の利用促進

「保育園・幼稚園から
広がる県産材利用」

倉敷普及指導区

一 はじめに

倉敷普及指導区では、保育園・幼稚園に通う小さいお子さんや、そのお父さんお母さんに、県産材の良さを体感してもらい、利用促進に繋げる取り組みを行っていますので紹介します。

二 県民税事業の活用

おかやま森づくり県民税を財源とする事業の一つで、教室の内装材や机・椅子などへの県産材の使用に対し助成する「おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業」を保育園・幼稚園等にPRし、実施を促進することで、県産材の利



倉敷市児島小川 中山保育園

用促進に活用しています。これは園児が園内の生活や教育を通して、県

産材に触れ、慣れ親しむことにより、保護者にも県産材の快適さを理解してもらい、今後の木造住宅の建築・購入や内装材等への県産材利用に繋がりたいと鋭意取り組んでいるものです。

三 木工教室の開催

園児の生活空間に木材を使う取り組みに加え、ドングリや木切れを使った木工教室を開催しており、当普及指導区の普及指導員のほか、「岡山県二十一世紀の森」と



倉敷市大島 三和保育園

タイアツプするなどして、園児に木を使った物づくりの面白さを伝えていきます。

四 広がる木の輪

これらの取り組みは先生、園児はもちろん、保護者にもたいへん好評で、少しずつではあります。が、県産材の良さが皆さんに浸透していく手ごたえを感じており、更にこの取り組みを通した木の輪を広げていきたいと考えています。

(林業普及指導員 武田 保)

指導林家の活動紹介

「宮田修治さん(真庭市岩井谷)」

真庭普及指導区

今回は、真庭市岩井谷にお住まいの宮田修治さんを紹介します。

宮田さんのお住まいの地域は岡山県下で古くから造林が進められてきた富原地域です。

高校卒業後、農林業に従事され、所有林の経営をはじめ、シイタケ栽培等に取り組みまれてきました。

これまでの間、富原林研グループの会長として、平成十八年度からは指導林家及び「真庭森林・林業研究会」の会長として地域林業の牽引役を担っておられます。

また、平成十七年度には、台風第二三号の被害を契機として地域関係者で設置された「未来に引き継ぐ真庭の森づくり検討委員会」の委員として、五〇年、一〇〇年先の未来に向けた真庭地域の森づくり指針の作成にも御尽力いただいております。

御自身でも、四〇〜一〇〇年生の所有森林の生長量を調査・研究されるなど森づくり検討委員会で

作成した長伐期施業の検証を行っておられます。

宮田さんはこうした成果をもとに、「風倒木の被害を通じて形状比の重要性を再認識した」とのことであり、今後の山づくりでは残存木の形状に配慮した間伐を行い、三〇〇年、四〇〇年生のスギ・ヒノキが成立する山を是非作っていききたいと抱負を述べられました。



長伐期施業について熱く語る宮田氏

指導区としても、本年度の課題として、より一層の連携を図りながら、長伐期施業指針の現地適応調査等を実施することとしております。宮田さんのますますのご活躍を期待しております。

(林業普及指導員 木村淳二)

研究だより

岡山県産木材の強さ

(その一)

岡山県木材加工技術センター

専門研究員 小玉泰義

八年前の建築基準法改正後、一連の耐震強度の偽造問題が発生しました。その対策として、昨年六月からマンションや戸建て住宅を建てる際の審査（確認申請）が厳しくなりました。そのあおりを受け、木造住宅の新築着工戸数が大幅に減少したことは記憶に新しいことです。

住宅を建てる際の規制が厳しくなり、かつユーズ（施主さんや工務店等）の意識が向上してくると、木材を提供する側（林業者、製材業者等）はどのような木（原木丸太、製材等）を提供してあげばよいのかについて考えてみます。今回は、最初に県内で産出される構造用の木材（スギ、ヒノキ、アカマツ）の強さについて述べます。次に、木質住宅の構造用木材はどのような基準で評価されているのかについて示します。

【スギについて】 県内各地域で伐採されたスギ材で実大サイズ（一〇・五メートル角、三メートル長さ）の

曲げ強度を測定した例では、強さの平均で、四三・二（一平方メートルにつきニユートン、以下単位は同じ）で、全国データの同じ条件で測定された例では四一・六です。

データのばらつきを示す変動係数は県産が一八・六（以下単位は同じ）に対して全国では二〇・七と同程度ですから、県産スギ材は日本全国のスギ全体と同じくらいの曲げ強さであると考えられます。県北部の在来品種である遠藤スギについても、全国各地の在来品種（七種）のなかで平均的な強さを示すことが確認されています。

【ヒノキについて】 スギ材同様にヒノキ材を実大サイズで試験した結果、曲げ強さの平均は、県産材で五七・三に対して全国平均では五六・六です。同様に変動係数は、県産が一七・二に対して、全国データでは一八・二となっています。県産ヒノキ材は、スギ材と同様日本全国の中で平均的な曲げ強さと考えられます。

【アカマツについて】 スギ材、ヒノキ材同様に実大サイズで試験した場合、曲げ強さの平均は県産材が五九・三、全国平均が五〇・六となっています。変動係数は県産で二〇・二に対し、全国データでは三三・七です。このことから、県産アカマツ材は全国のアカマツ材の中で曲げ強さが強い方に分布しているようです。アカマツ

材については、曲げ強さが高いということも付加価値が見いだされるかもしれませんが。

二 木質住宅に用いられる構造用木材の基準とは・・・

建築基準法をはじめとした建築関連法規に適合した木造住宅で用いべき木材の品質とはどのようなものでしょうか。この問いに一言で答えると、日本農林規格（JAS）の品質ということになります。それでは、JAS品質の強度とはどういうものでしょうか。

【JASの等級区分とは】 構造用の製材を規定するJASは昨年八月に告示された「製材の日本農林規格」です。その中で、構造用製材の等級区分（強さによるグループ分け）は、目視等級区分と機械等級区分に分けられます。

目視等級区分は、節の大きさや集中の仕方、繊維の傾斜、腐朽など材の表面を目で見て判断できる尺度で分けられます。一方、機械等級区分は、ヤング係数と呼ばれる指標（木材に力を加えたときの伸び縮みしやすさ）で分けられます。

住宅の構造設計になじみやすいのは機械等級区分です。機械等級区分は、先ほど述べた実大サイズの曲げ試験の結果を基にして、曲げの強さとヤング係数に関連づけて区分されます。同じ製材を「目視」と「機械」二種類の等級区分で評価した場合、機械等級区分の

方が概ね強い評価が与えられます。そのため、機械等級区分で高い評価が得られる木材を生産するほうが有利です。

では、曲げ強さに際立った特徴がみられない県産のスギ、ヒノキの構造部材について、付加価値を高めるためにはどのような方策があるのでしょうか。また、ユーズが品質を明示した木材の供給を要求する時代になった時、現状の格付け方法がかかえる問題は素材生産や製材を行う立場（地域産材の振興の立場）からみてどのようなものでしょうか。それについては、（その二）で述べることになります。

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

お知らせ

「おかやま森の大使」
募集中

当協会では、森づくり活動への参加や県産材の需要拡大を図るため、各種イベントに参加して森林・林業の大切さや木材の良さをPRするキャンペーンスタッフ、おかやま森の大使」を募集しています。募集人数は二名で、活動期間は平成二十年十月から一年間です。

応募資格は一八歳以上の県内在住者で曜日問わず各種イベントに参加可能な方です。ただし、他の同様なキャンペーンスタッフとして平成二十年十月以降も活動する方は応募できません。

応募は、履歴書（募集チラシの裏面又は市販のもの）に写真（六ヶ月以内に撮影した全身写真）を貼付し、八月八日（当日消印有効）までに最寄りの当協会支部（各県民局・支局森林課内）に提出してください。

選考会は、八月二十五日（予定）に岡山市内で開催いたします。

【お問い合わせ先】

岡山県林業改良普及協会
岡山県庁 林政課内
〇八六（二二六）七四五
（林政課 普及指導班）

岡山県立森林公園
自然観察会 参加者募集

県立森林公園では次のとおり夏の自然観察会が開催されます。

県北の豊かな自然がそのまま保たれた広い園内を、講師の案内により、多様な植物や多くの野鳥を観察しながら散策できます。

記

【日時】七月二十六日（土）
一〇時半～一四時半

【申込み】往復八ガキに住所、氏名、電話番号、交通手段（臨時バス利用者は「乗車地の別（岡山駅・倉敷駅・津山駅）」、参加人数を明記の上、七月十六日（水）までに郵送する。

【その他】定員（一五〇人）になり次第締め切り。雨天でも開催。昼食持参（弁当の予約販売有り、申込み八ガキに明記）。臨時バスは有料。

【お申込み・お問い合わせ先】

（財）上齋原振興公社総務課
〒七 八一 六一
苫田郡鏡野町上齋原五一四一一
〇八六八（四四）二六五七
<http://www.ombara-kogen.com/sinrin-hp/oshirase/index.html>
（林政課 おかやまの森）くり班

熱中症に注意しましょう

今年も暑い夏が来ました。毎年6月から9月にかけて、各地で「熱中症」による災害が多く発生します。

熱中症は、高い気温や湿度のもとで、体温調節や循環機能などの働きに障害が起こる病気で、めまい・頭痛・耳なり・嘔吐・脱力感等がみられ、意識障害に陥ることもあります。

直射日光にさらされ、高温となる森林作業では、次のことに注意して熱中症を防ぎましょう。

水分、塩分の補給のためスポーツドリンクなどや身体を適度に冷やすことのできる氷、冷たいおしぼりなどを備え付けましょう。

日陰などの涼しい場所に休憩場所を確保しましょう。

十分な休憩時間や作業休止時間を確保しましょう。

作業服は吸湿性、通気性の良いものを着用しましょう。

体調不良の場合は、無理をせず休みましょう。

現場責任者は、作業者の健康状態を把握し、作業中も巡視などにより健康状態を確認しましょう。

（林政課 林業振興班）

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
コマツ中国(株)津山営業所
TEL.(0868)28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掴み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。1日からでもお気軽にご利用下さい。



森林林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H20.7.5(土)	おかやま共生の森・勝北 (津山市大岩地内)	下刈り	美作県民局勝英支局森林課 TEL:0868-73-4058
H20.7.12(土)	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上地内)	平成20年度美しい森づくり 第1回保育のつどい(下刈り) 及び総会	岡山地域美しい森づくりの会事務局 備前県民局森林課内 TEL:086-233-9833
H20.7.12(土)	おかやま共生の森・哲多 (新見市哲多町田淵地内)	下刈り	備中県民局新見支局森林課 TEL:0867-72-9169
H20.7.19(土) 9:30~13:30	高梁美しい森 (高梁市松山地内)	昆虫観察会	NPO法人ふれあいの里・高梁事務局 TEL:0866-22-1000
H20.7.20(日) 9:00~12:30	樺の杜 (井原市門田町)	樺の杜塾第99回杜の市 特産品の販売等	樺の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H20.7.20(日)	勝山美しい森 (真庭市菅谷地内)	勝山美しい森・星山自然観察会 (昆虫、野鳥)	真庭美しい森林づくりの会事務局 真庭支局森林課内 TEL:0867-44-7566
H20.7.26(土)	おかやま共生の森・加茂川 (吉備中央町下加茂地内)	下刈り	加茂川ホリデイフォレスト運営委員会 TEL:0867-34-1150
H20.7.26(土)	おかやま共生の森・柵原 (美咲町書副地内)	下刈り	美作県民局森林課 TEL:0868-23-1384
H20.8.10(日)	勝山美しい森 (真庭市菅谷地内)	勝山美しい森・星山自然観察会 (昆虫、野鳥、ピオトープ)	真庭美しい森林づくりの会事務局 真庭支局森林課内 TEL:0867-44-7566
H20.8.17(日) 9:00~12:30	樺の杜 (井原市門田町)	樺の杜塾第100回杜の市 特産品の販売等	樺の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H20.8.17(日)	おかやま共生の森・久世 (真庭市三阪地内)	下刈り	美作県民局真庭支局森林課 TEL:0867-44-7566
H20.8.21(木)	勝山美しい森 (真庭市菅谷地内)	子ども樹木博士認定事業	真庭森林組合 TEL:0867-44-3036
H20.8.30(土)	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上地内)	平成20年度美しい森づくり 第2回保育のつどい(下刈り) 等	岡山地域美しい森づくりの会事務局 備前県民局森林課 TEL:086-233-9833



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工



株式
会社

菁芳園

岡山市東古松2丁目10-28

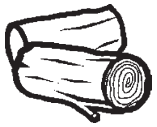
電話 222-4038

緑豊かな未来のために

水源林造成

独立行政法人 森林総合研究所
森林農地整備センター中国四国整備局

〒700-0826 岡山市磨屋町2番5号
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344



林産物市況



木材 (6月17日)

単位：千円/m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況	
杉	3m		本280	-	本130	出荷材積 約1,200m ³ 杉 中目材 やや弱含み 柱材 やや弱含み 小径木 やや弱含み 桧 中目材 やや弱含み 柱材 やや弱含み 小径木 やや弱含み 記号 - 強気配 横ばい 弱気配
		14細	6	-	本170	
		14~16	10.5	-	7.5	
	4m	18~20	11	-	7.5	
		7~12	本280	-	本200	
		18~22	9	-	8	
	6m	24~28	10.5	-	8.5	
		18~20	15	-	8	
		6~8	本130	-	本130	
		9~13	本280	-	本170	
桧	3m	14細	12	-	6	
		14~16	20	-	18.5	
		18~20	21	-	18.5	
		22~24	17.5	-	14	
		26cm上	17.5	-	14	
	4m	7~13	本330	-	本200	
		14cm	20.5	-	12.5	
		16~18	21	-	17.5	
		20~22	17	-	14	
		24~28	17	-	14	
	6m	30cm上	20	-	16	
		14cm	20	-	15	
		16cm	36	-	30	
		18~20	36	-	30	
松	3m	18~24	10	-	6	
	4m	24~30	13	-	7	

乾しいたけ (5月16日)

- ・出品数量 7.9t
- ・価格高値 6,360円
- ・安値 530円
- ・総平均 4,900円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	5,350	5,730	
香信中	5,170	5,960	
香信小	4,700	5,310	
小間	4,570	4,860	
香信山成	4,660	5,730	
バレ大	4,680	5,710	
バレ中	4,370	5,730	
スライス	4,750	5,890	
花どんこ	-	-	
上どんこ	5,490	5,880	
並どんこ	5,220	5,360	
並並どんこ	4,730	5,610	
小玉どんこ	3,630	4,170	
山成どんこ	4,620	4,850	
こうこ	4,800	4,800	
格外	3,350	4,780	

価格：円/kg

(相場)

強： 保合： 弱保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (6月上旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3m 10.5cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
	正角 3m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~55,000
ヒノキ	正角 3m 10.5cm角	特等	K	58,000~70,000
	正角 3m 12cm角	特等	K	58,000~70,000
マツ	平角 4m 10.5~12cm×15~18cm	一等	G	35,000~40,000 KD 60,000~65,000
米マツ	正角 3m、4m 10.5cm角	特等	G	48,000~51,000
	平角 3m、4m 10.5×15~21cm	特等	G	48,000~51,000
北洋アカマツ	タルキ 4m 3.8cm角	特等	K	62,000~63,000
ホワイトウッド	間柱 3m 2.7cm×10.5cm	特等	K	56,000~60,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」

ご協力をお願いします

募金期間

春のみどりの月間：4月1日 - 5月31日

秋のみどりの月間：10月1日 - 10月31日

緑の募金で
ふせごう地球温暖化
21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

公園・街路修景施設の設計・製作・施工

その他木製品の注文承ります

水を活かす



株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号

TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
 TEL (086) 271 - 3711
 FAX (086) 271 - 3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
 TEL (0868) 28 - 9360
 FAX (0868) 28 - 9363

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社

TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所

TEL：06 - 6231 - 2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン[®]乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー[®]40

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]**

伐倒駆除剤

グリーンガード[®]エイト

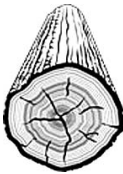

パインサイド[®]S油剤C, D

お問い合わせは 県森連・森林組合へ




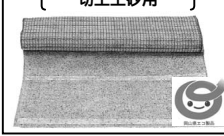
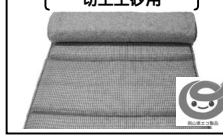
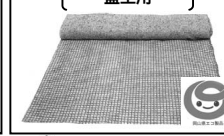

サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871

 <p>7/24 乾しいたけ入札会 (木) 招待入札会 しいたけ共販所</p>		<p>乾しいたけ品評会優等賞受賞者</p> <p>農林水産大臣賞 植本暢正(真庭市) 林野庁長官賞 鈴木祐市(真庭市) " 日向文夫(真庭市) 岡山県知事賞 日向美智子(真庭市)</p>
		<p>箱物コンクール優等賞受賞者</p> <p>岡山県知事賞 大石弘之(真庭市) " 中上市男(新見市) " 福島康夫(真庭市)</p> <p>岡山県森林組合連合会</p>
<p>7/29 津山地域優良材 (火) 生産コンクール 津山共販所</p>		
<p>多くの出品をお待ちしております。</p>		

林声 平成二十年七月一日(四〇〇号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

<p>間伐材利用厚層植生マット</p> <p>グリーンフォーマット 切土軟岩用</p> 	<p>間伐材利用植生マット</p> <p>森樹郎マット 切土土砂用</p> 	<p>間伐材利用生分解型植生マット</p> <p>森樹郎マット21 切土土砂用</p> 	<p>間伐材利用生分解型植生シート</p> <p>張りウッド 盛土用</p> 	<p>間伐材利用植生シート</p> <p>ハリシバモック 盛土用</p> 
--	--	--	--	---

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社
http://www.nihon-shokusei.co.jp/
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086)294-1000
津山営業所 / 津山市高尾573-1 TEL (0868)28-0256

編集 岡山県庁林政課内 岡山県林業改良普及協会 発行人

FOREST INSURANCE

森林 国営保険


加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金ができるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
岡山県では平成19年度に10億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース(1haあたり)

<p>樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年 保険期間...5年 保険金額...最大188万円 一時払いだと21,225円(5年間計)</p>	<p>樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年 保険期間...5年 保険金額...最大299万円 一時払いだと37,375円(5年間計)</p>
---	--


1ヶ月あたり 約350円

わずか缶ビール 1本分



1ヶ月あたり 約620円

わずかラーメン 1杯分



保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
条件によって金額が変わってきます。
森林国営保険についてのご相談は、最寄りの森林組合、県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(226)7455(直通)